審議会委員の意見より

<今後取り組むべき事項>

◆積極的なPR

- ・大東市の大きな強みである地勢的優位性と住みやすさ(住宅価格)の積極的なPR
- ・ふるさと納税の実績の高さを活用した、大東市の知名度を上げる取組や市内企業のPR
- ・市内の高校や大学と連携した、若者に響く手法での魅力発信

◆大東ならではの資源の活用

- ・飯盛城跡周辺整備等、観光振興と市域全体への賑わいの波及
- ・コンパクトな地勢を活かした取組と、交通弱者に対する対応の両輪での推進

◆デジタル活用

- ・デジタルの活用による業務の効率化
- ・オンラインと対面のハイブリットでの取組
- ・情報が届かない人たちに向けた支援
- ・デジタル人材の育成

◆子育て支援

- ・子育て世代向けの経済的支援
- ・結婚したくなる環境づくり

◆教育環境の整備

- ・子どもの社会不安を取り除く取組

◆産業支援

- ・中小企業の横連携に加え、企業と行政の連携
- ・企業の誘致と留置

◆まちの担い手・コミュニティ形成

- ・自治会等、コミュニティ形成に寄与する活動の自立に向けた支援
- ・住民自治や社会の担い手の創出
- ・外国人在住者との共生
- ・若者と高齢者の互いを尊重した交流

◆定住施策

- ・大学入学を機に転入してきた若者の定住意欲を高める取組

◆インフラ老朽化対策

- ・インフラの老朽化への早急な対応